

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC210	科目名	生活支援技術 I a	担当者名	小笠原 仁美
授業の概要	介護における尊厳の保持や自立支援、生活の豊かさの観点から、利用者主体の生活について学び、根拠に基づいた介護実践を行うための知識と技術を習得する。生活支援技術を7つに分けたカリキュラムの中で、基礎を学ぶ位置づけである。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・介護における生活支援について理解する ・応急手当の知識と技術について理解する ・災害時における生活支援について理解する 				
DPの観点	③柔軟性10% ⑥専門知識・技能20% ⑨主体性40% ⑩問題解決力30%				
授業時間外学修(予習・復習)	・介護福祉士資格取得科目であるので、各自試験対策に取り組むこと(準備学習2時間、復習2時間)				
フィードバックの方法	課題の返却やコミュニケーションカードにてフィードバックする				
単位認定の要件	授業内状況により、期末試験も含み総合的に評価する。				
評価の方法・割合(%)	授業内小テスト40%、期末試験40%、フィードバックシート20%				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 30分以上の遅刻は欠席とする。遅刻3回で欠席は1回とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			生活支援について理解する	⑥⑨⑩	コミュニケーションカード
2			生活の豊かさや心身の活性化のための支援について理解する	⑥⑨⑩	コミュニケーションカード
3			根拠にもとづく生活支援技術を理解する	⑥⑨⑩	コミュニケーションカード
4			利用者を理解するためのICFの視点をもつ	⑥⑨⑩	コミュニケーションカード
5			利用者主体の生活支援技術について理解する	⑥⑨⑩	コミュニケーションカード
6			介護過程を重視し、根拠ある生活支援技術を学ぶ	⑥⑨⑩	コミュニケーションカード
7			生活支援におけるチームアプローチについて理解する	③⑥⑨	コミュニケーションカード
8			チームアプローチにかかわる職種を理解する	③⑥⑨	コミュニケーションカード
9			チームの役割について理解する	③⑥⑨	コミュニケーションカード
10			チームの連携方法について理解する	③⑥⑨	コミュニケーションカード
11			ライフステージとチームアプローチのあり方について理解する	⑥⑨⑩	コミュニケーションカード
12			災害時における生活支援について理解する	⑥⑨⑩	コミュニケーションカード
13			災害時の介護福祉職の役割を理解する	⑥⑨⑩	コミュニケーションカード
14			災害時に介護福祉職が活動する場所について学ぶ	⑥⑨⑩	コミュニケーションカード
15			災害時の多職種協働の必要性について理解する	⑥⑨⑩	コミュニケーションカード
期末試験			試験 まとめと確認		確認試験

使用テキスト	最新・介護福祉士養成講座第6巻「生活支援技術 I」 莊村明彦 中央法規出版 第1, 6, 7章
参考文献 参考URL	介護福祉士国家試験問題
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--